

貸借対照表

(令和 3年9月30日現在)

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流動資産】</b>	71,690,435	<b>【流動負債】</b>	24,708,570
現金及び預金	27,711,025	支払手形	5,926,389
受取手形	300,000	買掛金	7,469,600
売掛金	26,923,540	未払金	6,949,932
商品	5,386,346	未払法人税等	140,000
立替金	180,702	未払消費税等	2,375,900
短期貸付金	5,490,000	預り金	1,846,749
未収入金	5,004,422	<b>【固定負債】</b>	35,871,000
仮払金	250,000	長期借入金	35,871,000
前払金	444,400	<b>負債の部合計</b>	60,579,570
<b>【固定資産】</b>	57,874,503	<b>純 資 産 の 部</b>	
<b>【有形固定資産】</b>	57,061,972	<b>【株主資本】</b>	68,985,368
建物	13,795,887	資本金	10,000,000
建物附属設備	730,872	利益剰余金	58,985,368
車両運搬具	3	利益準備金	2,200,000
工具器具備品	375,210	その他利益剰余金	56,785,368
土地	42,160,000	繰越利益剰余金	56,785,368
<b>【無形固定資産】</b>	305,234	(うち当期純損失)	-6,543,200
電話加入権	305,234		
<b>【投資その他の資産】</b>	507,297	<b>純資産の部合計</b>	68,985,368
出資金	110,000		
差入保証金	160,000		
敷金	10,000		
長期前払費用	217,567		
リサイクル預託金	9,730		
<b>資産の部合計</b>	129,564,938	<b>負債及び純資産合計</b>	129,564,938

## 注 記 表

この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。

### 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### 資産の評価基準及び評価方法

- 棚卸資産の評価基準及び評価方法
- 最終仕入原価法

#### 固定資産の減価償却の方法

- (1)有形固定資産 定率法によっております。但し、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法によっております。
- (2)無形固定資産 定額法を採用しています。

#### 引当金の計上基準

- 貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について法人税法による法定繰入率により計上するほか、個々の債権の回収可能性を勘案して計上しています。

#### 計算書類作成のための重要な事項

- (1)リース取引の処理方法  
リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。
- (2)消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

### 貸借対照表に関する注記

#### 減価償却累計額の金額

有形固定資産の償却累計額	
建物	32,777,447円
建物附属設備	979,128円
車両及び運搬具	1,585,830円
器具及び備品	1,232,690円

### 株主資本等変動計算書に関する注記

#### 発行済株式の数

普通株式	
前期末株式数	20,000株
当期末株式数	20,000株